

# みどりの 女神が行く!

のなか あおい  
野中 葵

福島県生まれ、  
千葉県育ち。  
趣味は音楽鑑賞と  
お散歩



## SDGs時代の森林×企業シン ポジウムにて司会を務めました

こんにちは！みどりの女神野中です。

世界を変えるための17の目標（SDGs）は、2030年までに貧困の国をなくし持続可能な未来を目指していくものです。…なんて書くと、なんだか自分から遠い話みたいですが、実はみどりの女神の活動にも大きく関わるのはもちろん、SDGsはわたし達一人ひとりに関係があります。

シンポジウムでは、森林の癒しや温もりから、木材の利用、林業の活性化にどうやってより良く繋げていくかが話し合われました。森林は、木材利用だけでなく、癒しの効果や、空気もきれいにしてくれます。豊かなきれいな水の恵みも森林からです。生物多様性の保全や、地球温暖化防止にも貢献してくれるかけがえのない大切な存在です。

この先も森林を活かした持続可能な社会を作ることは、目の前の森だけではなく、全世界にとって大事な取組です。

大きな世界のために、小さな草の根の私たちの意識や行動から変えて行かなくてはならない。これこそが私の、私達の課題なんだなと思いました。私達一人ひとりがSDGsに関係があつて、解決のために出来る事があるんだとわかる機会でした。

※SDGs:「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193カ国が2016年〜2030年の15年間で達成するために掲げた目標。



シンポジウムでは司会を務めました



SDGs シンポジウム会場の様子

## 各地のイベントに参加しました

神奈川県ではSATOYAMASATOUMI in 小田原に出演しました。毎回、会場には多くのファンの方が詰めかけます。タレントやアイドルの方が、実際に森に入り体験したお話や、林業トークなどでアプローチする事はとても発信力があり、知らなかった世界を知るときっかけになり大切だなと思いました。

さて今月は、木づかい推進月間です。埼玉県各地で開催されている「木とのふれあいまつり」に三度訪れました！

おまつりでは埼玉県の木を使った楽しい遊びと学びのブースが沢山ある中、子ども達が元気いっぱい会場を駆け回っていて、伸び伸びとした雰囲気になっていました。

地元の木の温かみや良さを感じながら、笑顔で楽しんでいる様子がとても印象的で、私やそこにいる大人全員がパワーをもらっていたように思います。

木に関わる地域の方々の努力が、子供達の将来の森林に対する思いや愛情、関わり方に繋がっていく気がしました。

木づかいと言えば11月25日には、今年のウッドデザイン賞が公表されます。

受賞作品は12月のエコプロ展で展示・紹介されるので、私もどんな作品があるのかも楽しみにしています！皆さんにも会えたら嬉しいです！エコプロに是非いらしてくださいね。



SATOYAMASATOUMI in 小田原



木とのふれあいまつり 会場子ども達と